

請願第5号

件名 羽曳野市立島泉保育園を安心・安全な施設とするよう求める請願

請願者 ■ ■ ■ ■ ■  
■ ■ ■ ■ ■  
■ ■ ■ ■ ■ 他1名

紹介議員 羽曳野市議会議員 笹井喜世子 渡辺真千

【請願趣旨】

私たち島泉保育園の保護者は、子どもたちが毎日楽しんで通っている島泉保育園が耐震基準を下回っていると知ってから、早く安心して預けられる安全な施設にしてほしいと願い、建て替えや耐震工事をしてほしいと市に要望したり、今後の見通しの説明を求めてきました。

そんな中、前回、請願書を出した時に市長から説明をしていくという話がありました。しかし、いまだに何も説明がされず、そればかりか耐震診断で耐震基準を下回るIS値0.54とされていたものが最新の診断ではさらに下回り、倒れる危険性ありの0.43となりました。

また、平成33年度に島泉保育園が廃園になるという話があることを聞き、今まで以上に不安を抱えることとなっています。島泉保育園に入りたくても入れない人や、待機児童がまだいると聞く中、廃園なんて考えられません。保育園に入りたいという親の思いは切実で、0歳児から5歳児の集団でしっかりと五感を使い、生きるための土台作りの保育をする公立園が大切です。

市が島泉保育園の安全度を示しながら、これから島泉保育園をどのようにしていくのか、その見通しと計画を示し、保護者が安心して預けられ、子どもたちが豊かに育ち、楽しく通うことができる保育園となるよう、以下の2点について心より請願します。

【請願項目】

1. 島泉保育園を廃園にせず、0歳児から5歳児までの安心・安全な施設にしてください。
2. 島泉保育園の今後の具体的な見通しと計画を保護者や関係者に説明してください。

平成29年10月5日

羽曳野市議会

議長 樽井佳代子 殿